

退任のご挨拶

栗山 敬

令和6年（2024年）5月26日社員（定期）総会をもって理事長を退任いたしました。平成28年（2016年）4月24日に理事長の大任をお受けしてから8年間、大阪市難聴者・中途失聴者協会の発展に尽力して参りました。在任中は公私にわたり格別のご懇情を賜り感謝の念に堪えません。厚く御礼申し上げます。

他の団体や各企業、行政等との交渉や交流等慣れないこともたくさんあり大変苦労しましたがたくさんの貴重な経験をすることができました。「元気の出る集い」をはじめイベントや例会、各種セミナー等々、新型コロナウイルス感染拡大で思うように活動が出来ない期間も皆さんの協力を得て楽しく賑（にぎ）やかに乗り越えることができました。

3年前に狭心症の手術を受け現在も定期的に検査を受けています。他の病気の併発もあり無念ではありますが体調不良のため令和5年度をもって理事長を退任させていただきます。皆さまの温かいご支援ご協力を賜り今期末まで何とか務めさせてもらい、心からの感謝と厚く御礼を申し上げます。これからは一理事として協会の発展にできるだけ尽力するつもりです。

後任には、若い松尾博文新理事長が同日就任しました。何分至らぬ点多々あるとは思いますが、私同様皆様のご指導ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

理事長就任のご挨拶

理事長 松尾博文

平素は大阪市難聴者・中途失聴者協会の運営につきまして、格別のご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

令和6年5月26日、社員（定期）総会において栗山敬前理事長の後任として当協会理事長を拝命し、その重責に身の引き締まる思いですが、この度理事長への就任にあたり一言ご挨拶申し上げます。

まず初めに、栗山敬前理事長におかれましては、平成28年に就任され、退任されるまでの8年間の長きにわたりご尽力を頂きました。これまで、当協会の発展に貢献をなされたことに、心よりの謝意と敬意を表します。今後は当協会の理事として、引き続きご指導を頂けることとなります。重ねて感謝申し上げます。

私たちの活動は微々たるものではありますが、声を上げないと何ごとも始まらず、何ごとも変わらないことをもう一度皆さんと確認しつつ、新たな気持ちでスタートを切りたいと思います。

会員の皆さんが興味を持って参加いただける例会、サークル活動、専門部活動等に行きますので、ご意見、ご感想をより積極的に寄せていただきますようお願いいたします。また少しでも聴覚障害者が安心して暮らせる社会を目指し当協会でも理事全員と一丸となって取り組んでまいりますので、今後とも、会員皆様の変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。